



SOKO**J****IKARA**
NIPPON

底力●ニッポン

こんなにも悲しいことはない。

こんなにも悔しいこともない。

そして、

こんなにも人の繋がりと、

“底力”が求められる時はない。

三度目の奇跡へ、いま、底力を。

かつてない規模の災害による大きな悲しみを胸に、
日本はこれまで経験したことのない先の見えない状況に陥っています。
そんな中、世界中の国々から勇気を与えてくれる祈りが届いています。
みんな、一人ぼっちじゃない。世界中に応援してくれている方がいる。
だから、今、私たちはその祈りを受け止め、
悲しみを勇気に変えて、立ち上がらないと。
明治維新、戦後復興に続く日本にとって三度目の奇跡への挑戦は、
全人類が見つめる新しい時代への挑戦です。
私たちならできる。この国には、SOKOJIKARAがあるのだから。
それは、地の底からでも笑顔で這い上がっていく力。
この国の希望、人類の未来、そして一人ひとりの人生を賭けて、
私の底力、あなたの底力を見せる時が来たのです。

■PROJECTの目的

企業・団体・エリアなどの全ての枠を飛び越えて、
日本を愛する人々がお互いに勇気と希望を与え合い、
一人ひとりが「底力」を発揮するムーブメントを醸成する。



1. 被災者・被災地の支援活動の強化・継続
2. 消費活動の活性化による日本経済の再生

■ 基本活動

日本中に勇気を引き出すスローガンを浸透させ、
前向きな気持ちを一つにまとめ、繋がりを実感して
もらうことで復興への大きなエネルギーとする。



- ・さまざまな接点で「底力ニッポン」のスローガンを目にするような状態を作りだし、被災者・生活者に勇気を与える。
- ・また、同じ志で活動していることが一目でわかるようにすることで、ボランティア、企業、店舗、あるいは個人の相互の絆を強める。
- ・本スローガンを掲出している店舗等で購買活動をすることが、それだけで復興支援活動に繋がっている状態を生み出す。



今こそ、この国の力を見せるとき。
NOW IS THE TIME TO SHOW
SOKO JIKARA OF JAPAN.

今こそ、日本の底力を見せる時であるという思いと共に、この復興への挑戦が日本だけでの問題ではなく、世界的に注目を集めていることであることを考慮し、

SOKOJIKARAを日本発の世界語にするという思いを込めローマ字表記を織り交ぜた。

経済の停滞を阻止するために。

大重傷を負った日本ですが、心臓は止まっていません。しかし、ここで日本が経済活動・消費活動を自ら停滞させてしまったら、心臓が動かなくなってしまいます。だからこそ、経済の活性化・消費の活性化は非常に重要なテーマなのです。しかし、一方で緊急性を問われない不要不急の産業では自粛ムードが蔓延しているのが現状です。このままでは長期的に見て、経済がシュリンクしてしまうのは明らかです。

本プロジェクトは、「底力ニッポン」を旗印に、生活者が消費活動をする事自体が復興支援に繋がっていることの理解促進を目指します。ここで扱うロゴが掲出されているお店や企業が日本の復興、被災地支援に積極的に取り組んでいるということが一目でわかる状態を作りだし、消費活動の継続による産業の活性化が復興支援に繋がっていくというプラスの循環を生み出すことを目指します。

生活者 ⇒ 日常消費活動を通じた支援への参加

企業・店舗 ⇒ 業務の継続による支援への参加

基本参加ルール

1. 自由に使えます

「底力ニッポン」の各種ロゴは、被災地のため、日本のために活動を行うあらゆる個人・法人が自由に使用することができます。また各種ロゴは、固定の団体に帰属するものではなく、企業・団体・エリアの枠を越えて誰もが使用できます。よって、同業界における他企業同士が同じロゴを使用しても、何ら活動を制約するものではありません。むしろ、業界全体で底力を結集し、一つになるために使用されることを望むものであります。

2. 善意によって成り立ちます

ロゴは、日本を愛する方、本プロジェクトの主旨に賛同した方のみ使えるものとします。ロゴ使用によって復興支援ができる収益が生まれた場合は、各自、各団体の判断によって復興支援に充てるものとします。また、自社の営業継続や集客を目的にしたロゴの使用も可能です。ロゴ使用者の善意に基づいた使用をお願い致します。「底力ニッポン」の各種ロゴが掲出される企業・店舗で商品やサービスを購入する場合、購入者は各自の責任で、その購入資金がどのように使われるのかを判断しなければなりません。

3. 力を合わせ、発信しあいます

参加者は日本の底力を引き出すために、各々の出来る範囲で本スローガンを発信し続けていくことに努めます。また、他者からの発信を受け入れ、相互の絆を尊重します。

具体的展開例

ビジュアル的統一感を出すことで、絆が強くなっていくものであるため、出来る限りベースのデザインを崩さないで使用するということを前提とします。

ロゴ使用者は、それぞれのアイデアに基づいてロゴを使用した制作物を作ることができます。

ロゴ使用者は、それぞれの責任においてロゴを使用するものとします。

■ポスター

- ・WEBサイト上から無料でデータをダウンロード出来るものとし、自由に印刷・出力できるようにする。
- ・自社ロゴ入りポスターは各社ごとに自社ロゴを組み合わせ印刷・出力を行えるものとする。
- ・当プロジェクトでは協力会社を限定しないため、賛同する印刷会社・出力業者が独自に本ロゴを使用したツールの顧客開拓を行うことを制限しない。
(以下同様)

企業別使用例)



企業は自社のロゴを加えても可。



■ステッカー

WEBサイト上から無料でデータをダウンロード出来るものとし、自由に印刷・出力できるようにする。

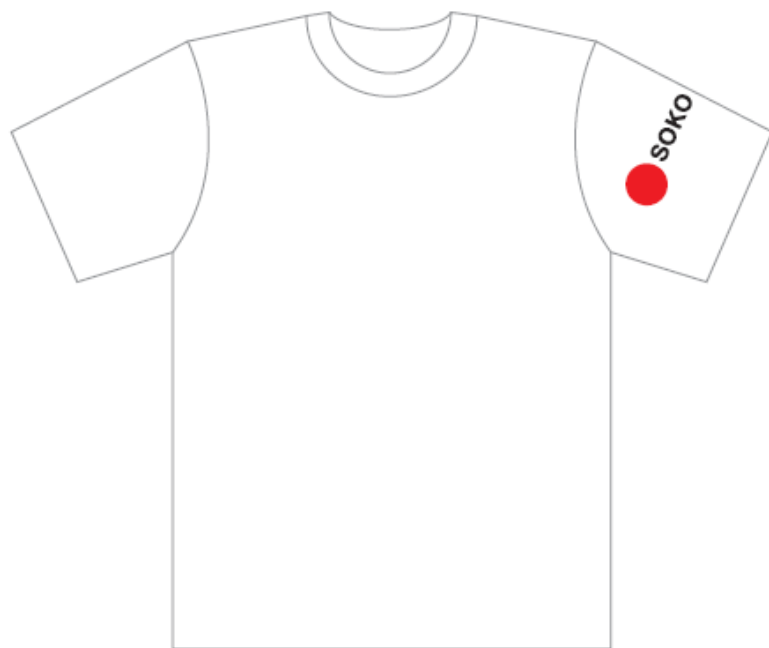


■ステッカー

底力●ニッポン
SOKOJIKARA NIPPON

底力●ニッポン

■Tシャツ



前面



背面

■ガムテープ



今こそ、この国の力を見せるとき。
NOW IS THE TIME TO SHOW
SOKO JIKARA OF JAPAN.





■ステッカー・ヘルメット貼り



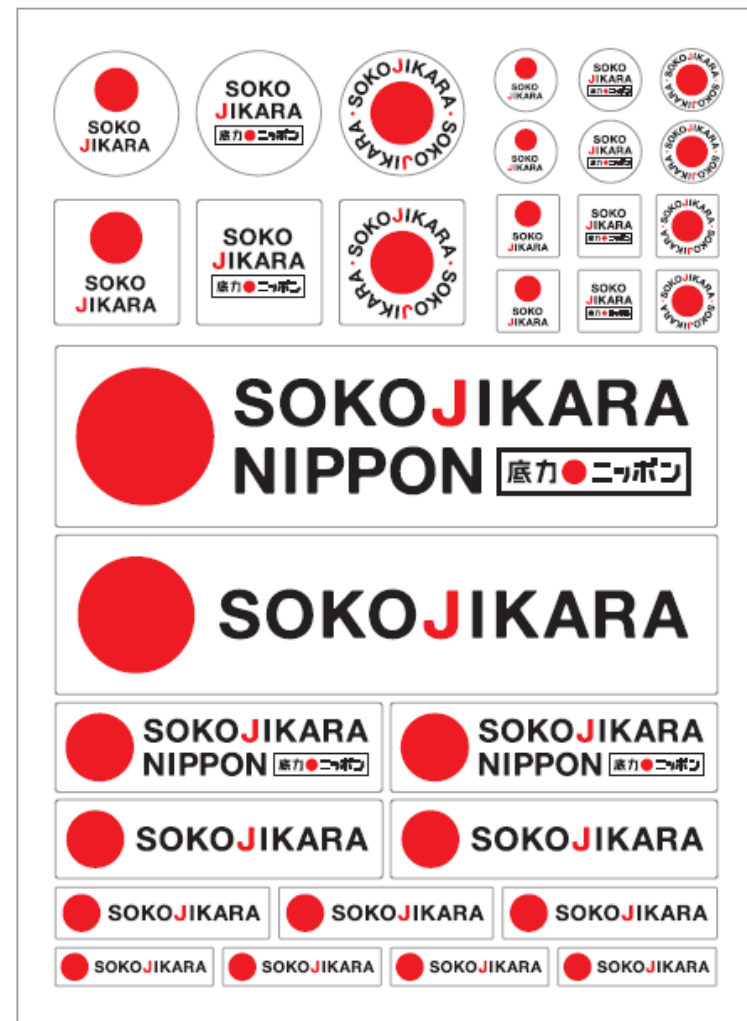
■軍手



■タオル手ぬぐい



■名刺シール

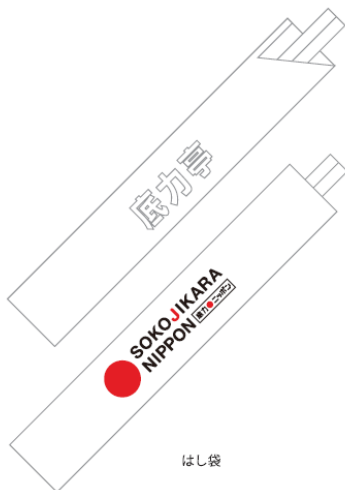


■店頭・店内ポスター



ロゴ入りジョッキ

■飲食店での展開例



はし袋

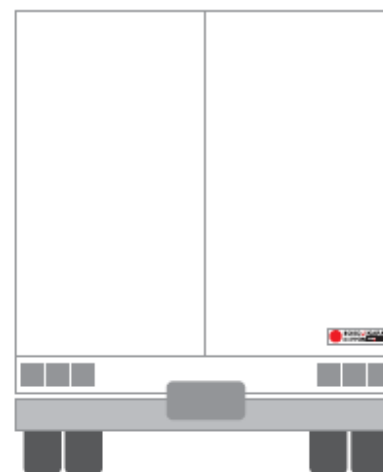


SOKO JIKARA
NIPPON 底力●ニッポン

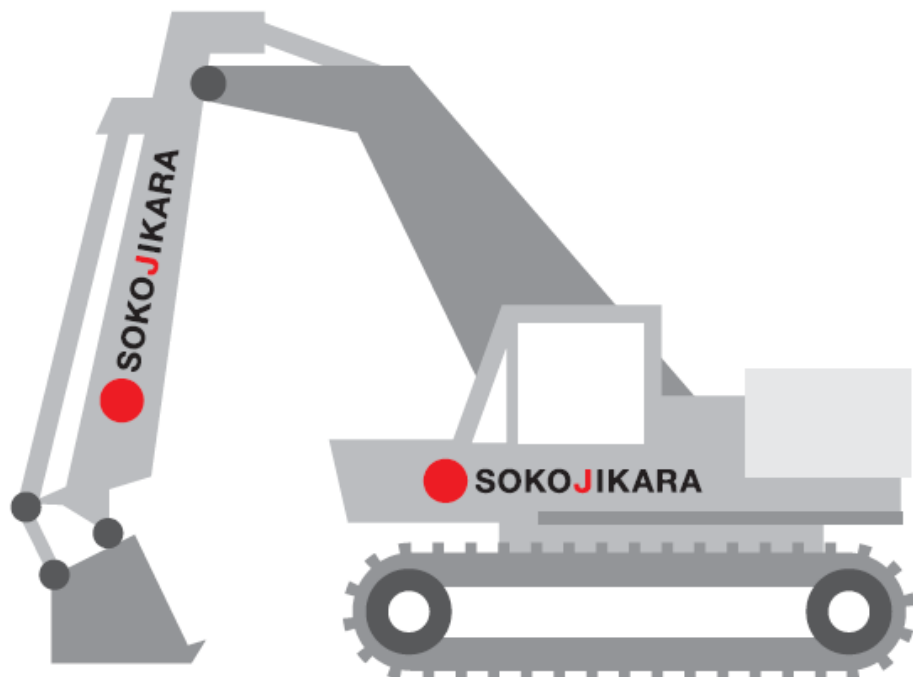
今こそ、この国の力を見せるとき。
NOW IS THE TIME TO SHOW
SOKO JIKARA OF JAPAN.

居酒屋 **そこじから**

■トラック・配送車バナー



■作業現場での重機への展開



■商品への展開例



ティッシュボックス

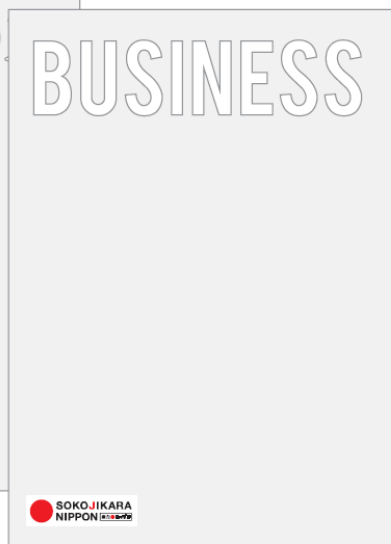
清涼飲料水（紙パック、ペットボトル、缶）



菓子類



■新聞・雑誌への展開例



■うちわ



■マグカップ



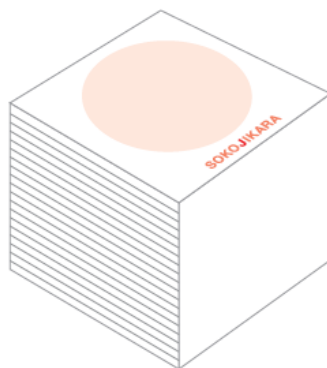
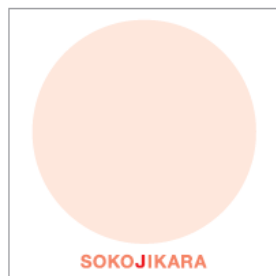
■タンブラー・コースター・カップ



■ステーションナリー



ペン



メモパッド

■エコバッグ



■書店・CDショップ等での展開例



ブックカバー

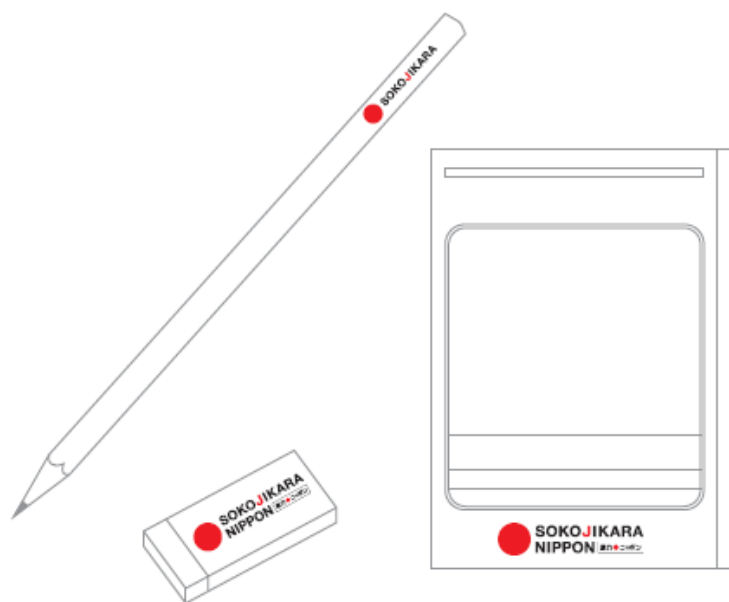


既存のブックカバー+シール



CD・DVDのビニールカバー+シール

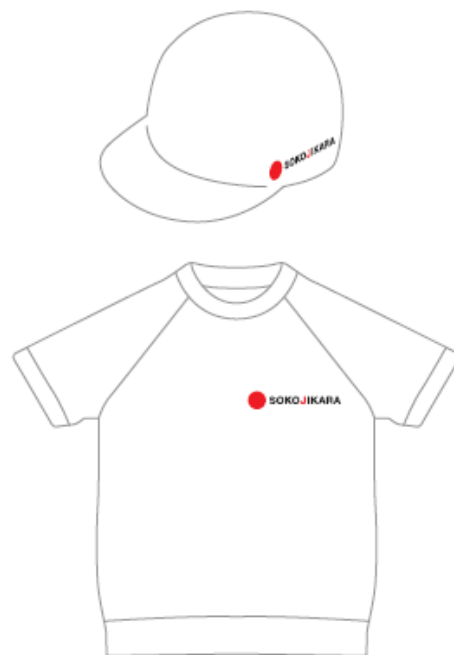
■児童用



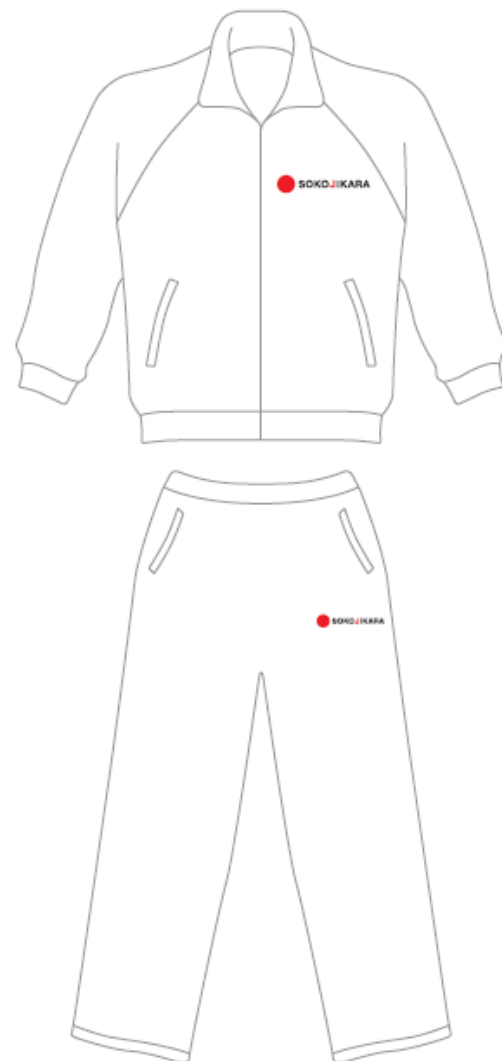
文房具



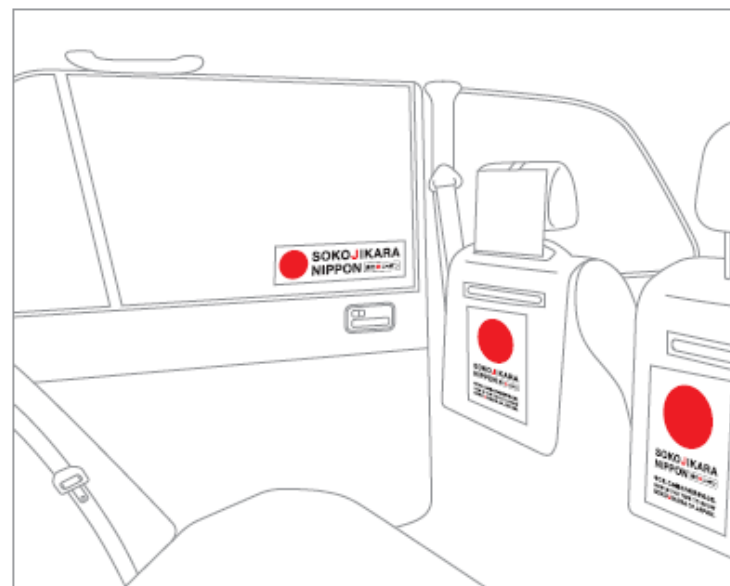
ランドセルカバー



上履き、紅白帽、体操着、ジャージ



■タクシー業界への展開





■スクリーンセーバー



468×60ピクセル

■リンクバナー



100×60ピクセル



234×60ピクセル



98×61ピクセル

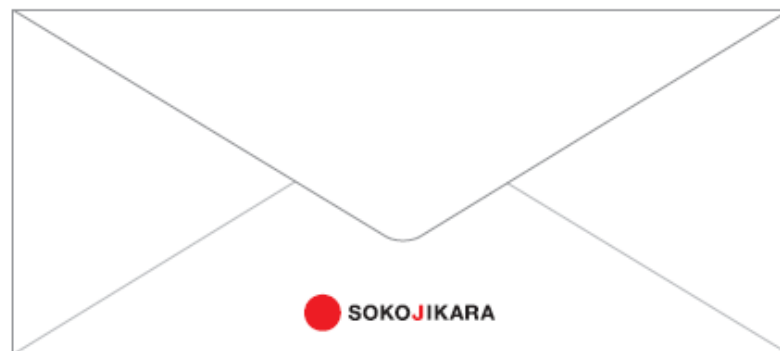
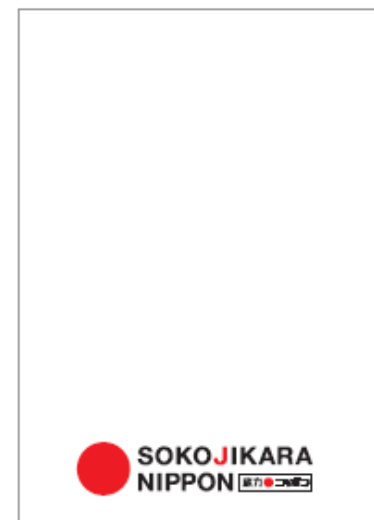
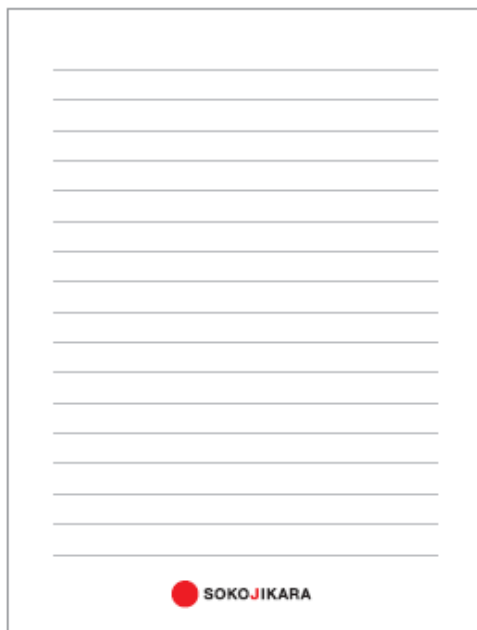


135×45ピクセル



135×18ピクセル

■切手・はがき・便箋・封筒



■レインコート



前面



背面

■飲食店・コンビニ・各種ショップ展開

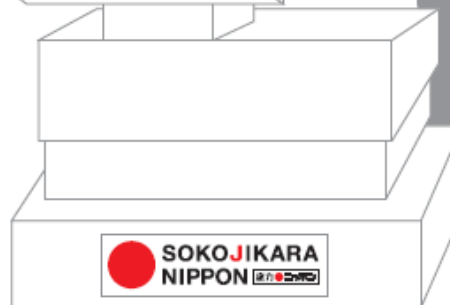


飲食店などのタッチパネルメニュー

スイングPOP



液晶広告



ステッカー



フライヤー

レジ周り展開

■商店街への展開例



■工事現場への展開例



ホームページで各種データをダウンロードできます。

◆ポスター [ダウンロードフォルダ内には、①Adobe Illustrator ver.8形式、②PDF形式のデータが含まれています]

A1サイズ (841×594mm)



ダウンロード

A2サイズ (594×420mm)



ダウンロード

A3サイズ (420×297mm)



ダウンロード

◆**フライヤー** [ダウンロードフォルダ内には、①Adobe Illustrator ver.8形式、②PDF形式、③JPEG形式のデータが含まれています]

A4サイズ(297×210mm)



ダウンロード

A4サイズ(210×297mm)
※A5サイズフライヤー2面付け



ダウンロード

使用例

企業が使用になる場合は、自社のロゴを加えることも可能です。
その際、元のデザインは変更せず、90%程度縮小したうえで、下部にスペースをつくり自社ロゴをセンターに配置してください。



以下のデータは、自由にダウンロードし、印刷・出力してご使用いただけます。

◆ステッカー [ダウンロードフォルダ内には、①Adobe Illustrator ver.8形式、②PDF形式のデータが含まれています]

LLサイズ(台紙A3横 420×297mm)

ステッカー1片の大きさ

(大) 400×110mm (小) 200×55mm



ダウンロード

Lサイズ(台紙A3縦 297×420mm)

ステッカー1片の大きさ 282×77mm



ダウンロード

Mサイズ(台紙A4縦 210×297mm)
ステッカー1片の大きさ 200×55mm



ダウンロード

Sサイズ(台紙A4横 297×210mm)
ステッカー1片の大きさ 140×38mm



ダウンロード

◆シール [ダウンロードフォルダ内には、①Adobe Illustrator ver.8形式、②PDF形式のデータが含まれています]



台紙A4縦 210×297mm

※Illustratorデータには専門業者向けに、「抜き型」も別レイヤーで含まれています。

ダウンロード

用途に応じて、組み合わせを変える、大きさを変えるなど、データの変更は自由に行って構いません。

例



■賛同して頂ける方へ、具体的アクションのお願い

1. 知人、友人、お客様、取引先、従業員、家族などに向けての発信者となってください。お互いに発信し合うことで絆が生まれ、勇気や希望は大きくなっていきます。
2. 自分の持ち物、自社商品、自社サービス、店舗、ホームページ、アイコン、名刺など、他者が目にすることができる場所へ、出来る限り多くロゴの掲出を行ってください。
3. 発信メディアを有する場合、各種メディアを通してスローガンの発信にご協力ください。また、各地で始まるロゴを使った具体的なアクションについて取り上げてください。
4. 有効な使い方、有効な広め方、活用事例について底力ニッポンホームページまたは、ツイッター、フェイスブックなどに発信してください。
HP: www.sokojikara.net
Twitter: [#sokojikara](https://twitter.com/sokojikara)
Facebook: www.facebook.com/sokojikara
5. 法人の場合、出来る限り自社だけでなく業界内他社に対しても呼び掛けを行い、マーケット自体の拡大を共同で行えるように心掛けてください。

これは、日本を愛するあなたのプロジェクトです。

本プロジェクトは、日本を愛し、主旨に賛同する全ての人々の志のみで繋がっていくプロジェクトです。誰かがやっているプロジェクトではなく、賛同した瞬間、一人ひとりが主人公として主体的に行動を起こせることを大切にしようと考えて動き始めました。ですから、特に活動を制約するものはありません。底力は、日本を愛する人なら必ず持っている力。しかし、それは、主体的な意志がなければ発揮されない力です。今、発揮しないで、いつ発揮するのか。そんな思いを持つあなたがこのプロジェクトの主人公です。

人類の歴史に、
SOKO**J**IKARA
という奇跡を。